

上昇気流



令和3年

6月 8日(火)

【No. 10】

『やっぱり、行事はいいなあ！』

“やっぱり、行事はいいなあ！”、つくづくそう感じた一日になりました…

緊急事態宣言の延長の影響で、学年別の形式になってしまいましたが、現在の校舎で行われる最後の大会、『第61回運動会』が開催されました。この日に向けて、1年生から3年生まで、どのクラスも仲間と協力し、様々な工夫を重ねながら準備を進めてきました。その成果が、思う存分発揮された一日となりました。



2年生は、去年の経験を生かし、今年は“自分たちの手”で進めようとしてきました。体育行事委員の二人を中心に、2つの競技でどのように取り組んだら最大限の力が発揮できるのかを、一生懸命考えていましたね。リレーの順番を考える、バトンの渡し方を研究する、縄跳びの回し手を選抜する、跳ぶ人たちの並び方を考える、かけ声のかけ方を工夫する…、課題となることを一つ一つ解決しながら、本番に向けてムードを盛り上げていきました。もちろん、どのクラスもすべての面で上手くいっていたわけではありません。しかし、壁にぶつかったときに、あきらめることなくクラスの仲間と一緒に乗り越えてきたからこそ、競技を終えたあとの達成感が得られたのではないのでしょうか。見事に表彰されたクラスも、残念ながら入賞を逃したクラスも、すべてのクラスがそれぞれに大きな得るものがあったことでしょう。だからこそ、行事を行う意味があるのだと思うのです…。

みなさんたち2年生も本当に立派でしたが、他の学年も非常によく頑張っていました。1年生の競技は見ることはできませんでしたが、初めての運動会に必死に取り組んでいて初々しかったですよ。でも、中縄跳びの記録『104回』には、ビックリしましたね！？そして、目の前で見た3年生の勇姿も心に残っていますね。「ひばりラン」の迫力、「体操」のキビキビした動き、「中縄跳び」での仲間への声援と楽しそうな雰囲気、「全員リレー」での迫力のある走りやバトンパスの技術…、どれをとっても見習うべきところがたくさんありました。そして、忘れてはならないのは、クラスや学年で作った大きな円陣のことです。あれは、決して先生方から指示や助言をもらって行ったことではないのです。3年生の体育行事委員が発案し、仲間へ伝え、そしてあのように輪が広がったのです。

“最後の運動会で学年みんなで心をつにしたい”、そんな思いがああ輪に込められていたのでしょう。これこそ、ひばり中の伝統である、生徒が自ら考えて行動する姿、つまり“主体的な行動”なのです。みなさんも、近い将来、このひばり中の中心学年となっていきます。その日に向けて、この運動会で大きなヒントがもたらされたのではないのでしょうか？

先輩たちの姿はもちろんのこと、同級生である周りの仲間たちから学ぶことはたくさんあります。それまで自分が考えたことのなかったことに気づかされたり、考えを変えるきっかけになったりもします。もちろん先輩とはいえ、すべての場面がお手本になるとは限りません。みなさんは、しっかりとした「正しい目」をもち、自分の頭で考え判断する姿勢を忘れないでください。

さあ、一つの全校行事は終わりました。次にこのような機会があるのは、『合唱コンクール』です。昨年は実施できなかったので、みなさんはまだ経験したことがない行事です。新型コロナウイルス感染の状況が好転して、今年度はなんとか実施できるといいですね。まもなく、各クラスの「自由曲」の選曲が始まるようです。さあ、次は文化行事委員のお二人の出番です！運動会で築いたクラスの絆をさらに深めていけるように、みんなで協力して準備に取り組んでいきましょう！

【第61回 学年別運動会 結果】

〈中縄跳びの部〉

㊦「全クラス、ベスト記録を更新じゃな…、お見事じゃ〜！」

順位	クラス	合計回数	内 訳
1位	D組	88回	①31回 / ②57回
2位	C組	86回	①41回 / ②45回
3位	B組	70回	①27回 / ②43回
4位	A組	54回	①30回 / ②24回

〈全員リレーの部〉

㊦「抜きつ抜かれつの手汗握る展開じゃった、よう頑張った！」

順位	クラス	タイム	備考	タイム短縮
1位	C組	9'38"48	クラス新記録	24秒32
2位	B組	9'46"20	クラス新記録	26秒65
3位	A組	9'49"92	クラス新記録	8秒76
4位	D組	9'52"61	クラス新記録	23秒97

㊦ 「タイム短縮」とは、初練習でのタイムと比べ運動会本番で短縮したタイム差です

《総合成績》

順位	クラス	得点
優勝	C組	110点
準優勝	D組	100点

